

■アンケート調査を実施しました

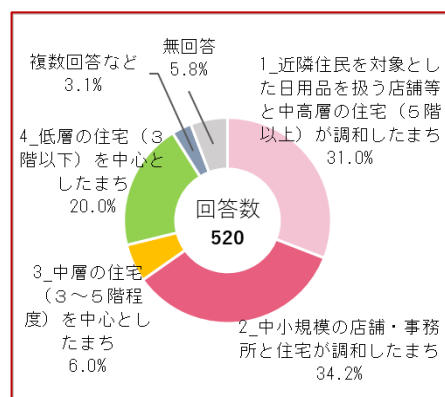
この度は、恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりに関するアンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

詳しいアンケート調査の結果につきましては、第4回地域懇談会や、国分寺市HPにてご報告いたします。

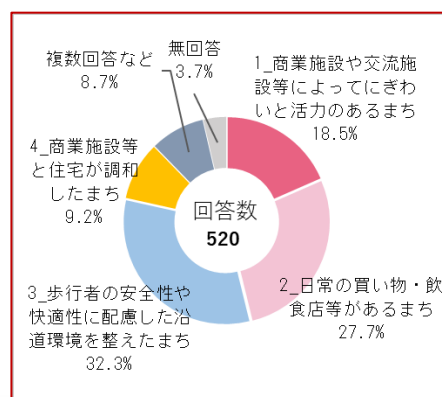
※ 今回の調査結果の一部を報告いたします。



●恋ヶ窪駅前ゾーンの将来像について

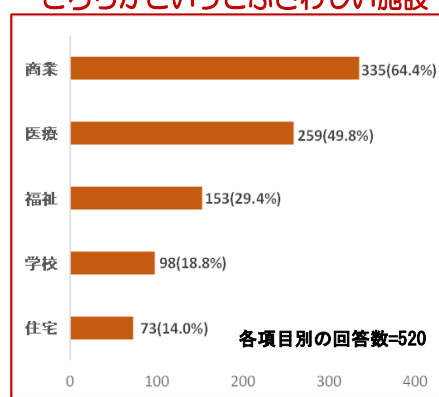


●市役所通り沿道ゾーンの将来像について



●現庁舎用地に建設する民間施設について

どちらかというとふさわしい施設



■今後の予定

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりについては、皆さまのご意見を伺うとともに、まちづくりニュースを発行しながら、継続的にまちづくりの検討を進めてまいります。

なお、「恋ヶ窪駅周辺まちづくり」についてご意見などございましたら、下記担当までご連絡ください。



国分寺市 まちづくり部 まちづくり推進課 まちづくり推進担当

〒185-8501

東京都国分寺市戸倉一丁目6番地1 電話 (042) 325-0111 (内線: 453)

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくり まちづくりニュース 第2号

令和3年2月

国分寺市まちづくり部
まちづくり推進課

第4回地域懇談会を開催します！

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりの方向性について

日時：令和3年2月13日(土) 午前10時～11時30分、
2月15日(月)・2月16日(火) 午後6時～7時30分

場所：市役所第一庁舎 3階 第1・第2委員会室

定員：15名(各回)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、懇談会は事前予約制とさせていただきます。

懇談会へ参加される方は、電話にて、希望日時、参加者の氏名、連絡先(電話番号)を、2月2日～懇談会前日午後5時までにご連絡ください。(15日(月)申込みは12日(金)午後5時まで)

※先着順となります。

日頃より、市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

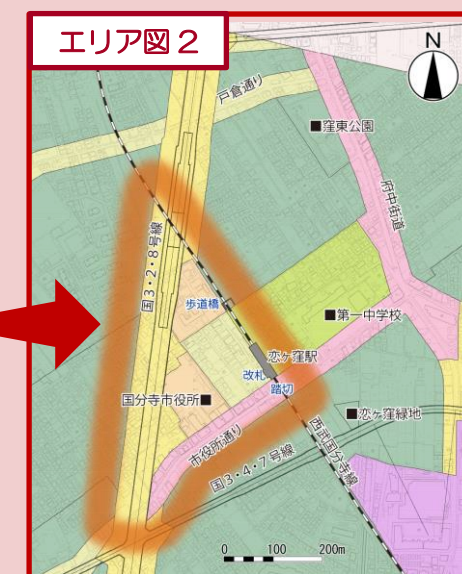
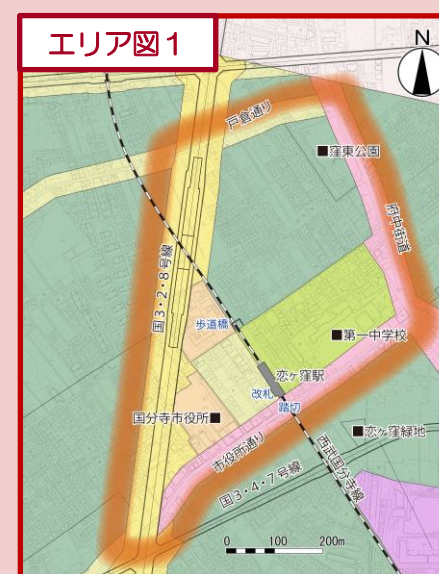
さて、恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりにつきましては、国分寺市都市計画マスタープランにおいて、『地域振興拠点』として位置づけていることから、下図(恋ヶ窪駅周辺エリアの考え方)に示す範囲でまちづくりを進めています。

市ではこれまで3回の地域懇談会を開催し、地域の皆さまと恋ヶ窪駅周辺エリア全体のまちづくりについてご意見を伺ってまいりました。また、昨年10月には、まちづくりの方向性を検討するためのアンケート調査を実施いたしました。

第4回地域懇談会では、これらを踏まえて作成した「まちづくりの方向性(案)」を説明し、ご意見をいただきたいと思います。

■恋ヶ窪駅周辺エリアの考え方

「エリア図1」の範囲においてアンケート調査を行い、この範囲でまちづくりの方向性の策定を考えておりましたが、西武国分寺線の東側の住宅ゾーンについては、現在の住環境の維持を望む声が多かったことを踏まえ、今後のまちづくりの検討範囲を「エリア図2」のとおり、西武国分寺線の西側を中心に進めてまいります。



修正版

これまでの経緯は国分寺市ホームページから
「恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくり」で検索

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくり

検索



まちの変化とともに、「ひとが行き交い・つながり・にぎわう」まちづくりを目指します

■「まちづくりの方向性」について

「まちづくりの方向性」は、都市マスタープランで位置づける「地域振興拠点」の形成を目指し、上位計画等の位置づけや地域の現況を踏まえ、望ましいまちの将来像を方向づけるための基本的な考え方を示すものです。

まちづくりの視点

視点①

市民の交流拠点に
ふさわしい環境の向上



- 市民の交流、まちの玄関口となる駅や広域幹線道路を活かした拠点の形成
- 地域を支える交通環境の充実
- コミュニティを育み、交流を促す場と機会の創出

視点②

暮らしの質を高める
まちのにぎわい



- 駅と主要な道路を活かし、地域に根ざした、便利、快適な都市機能（商業・業務、公共機能）が集積したエリアの形成
- 現庁舎用地施設の機能と連動したまちづくり
- 良好な住環境との調和

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりの方向性（案）

2つの視点を踏まえて、4つのゾーンの特徴を活かしたまちづくりを目指します

<駅西側ゾーン>

多世代の市民が交流するまち

- 現庁舎用地を活かした新たな交流拠点の創出
- 周辺環境との調和を図るための都市計画の手法の検討
- 交通機能（駅・都市計画道路）を活かしたまちの形成
- 駅近の立地を活かした住みよいまちの形成

目指すまちのイメージ

駅近の立地を活かしつつ、現庁舎用地の活用や都市計画道路等、地域の変化する環境に応じていきながら、市民の交流拠点の創出を目指します。

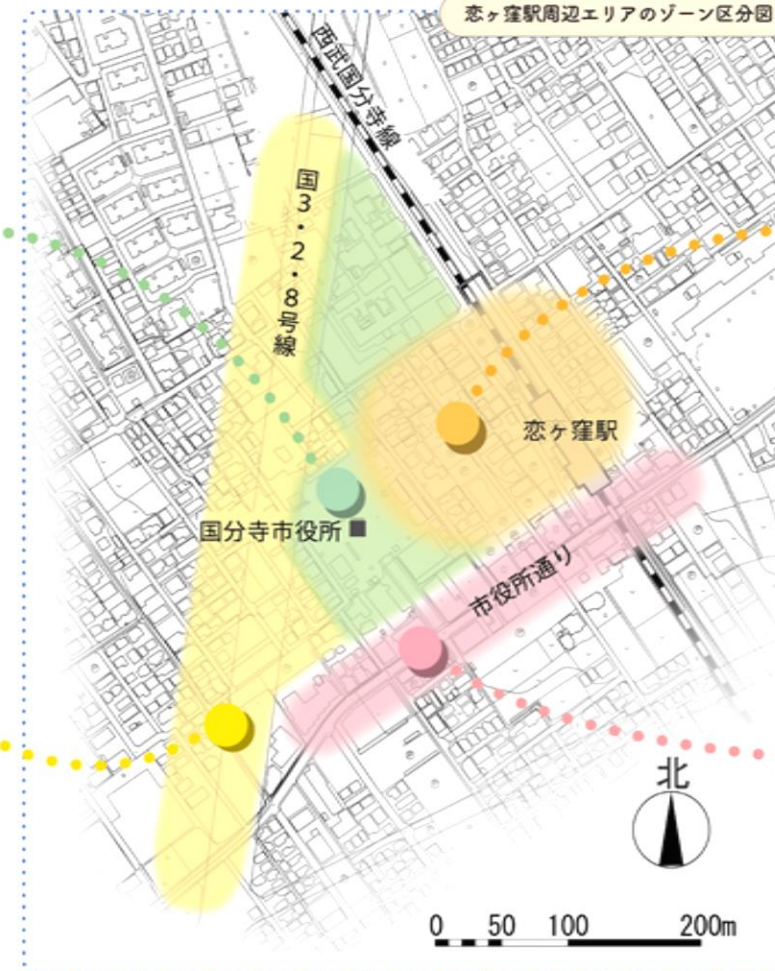
<国3・2・8号線沿道ゾーン>

人が踊る・地域が輝く・緑豊かなまち

市の主要骨格軸にふさわしい活力と交流の創出、緑と調和した魅力あるまちなみの形成を目指します。
（「国3・2・8号線沿道北地区計画」（平成27年4月）策定）

- 土地利用の方針
活力と交流ある適正な土地利用を誘導（中高層住宅に加えて、生活利便施設や広域からの利用客も見込める施設の立地を図る）
- 建築物等の整備の方針
魅力ある沿道のまちなみを形成（建築物等の用途、建築物の最低敷地面積、建築物等の高さ等の制限）

恋ヶ窪駅周辺エリアのゾーン区分図



<恋ヶ窪駅前ゾーン>

利便性が高く安全・快適な駅前

- 日常生活を豊かにし、利便性の高い駅前にふさわしいまちなみの形成
- 安全で円滑な通行環境・駅利用環境の確保
- 快適でゆとりある駅前空間の創出

目指すまちのイメージ

駅前の立地特性を活かした利便性の高いまちを目指します。また、人・自転車・自動車等が狭いエリアに錯綜する危険性の低減を図りながら、誰もが利用しやすい環境づくりと、恋ヶ窪の玄関口にふさわしいまちなみの形成を目指します。

<市役所通り沿道ゾーン>

にぎわいと親しみのある安心なまち

- 地域に根ざした店舗を中心とした、にぎわいと活気あるまちなみの形成
- 安全・快適に歩ける環境の創出

目指すまちのイメージ

地域住民や来街者にあった、にぎわいのあるまちなみの形成と、安心して通行・買い物ができる歩行環境を目指します。